

# 香川県感染症週報

2021年2号(22/Jan/2021 発行)

Infectious Disease Weekly Report Kagawa

Reported by Infectious Disease Information Center Kagawa

## ◆ 2021年 第2週(1/11)～1/17)の感染症発生動向(届出数)

### ■ 全数把握感染症の発生状況

- 1類感染症 なし
- 2類感染症 結核(高松1件、小豆1件)
- 3類感染症 なし
- 4類感染症 なし
- 5類感染症 アメーバ赤痢(西讃1件)、  
劇症型溶血性レンサ球菌感染症(高松1件)
- 指定感染症 新型コロナウイルス感染症  
(高松70件、東讃6件、中讃15件、西讃5件)

### 香川県新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止対策期

- ◎手洗い・手指消毒、咳エチケット、こまめな換気等の感染症対策を徹底しましょう。
- ◎緊急事態宣言対象区域への不要不急の往來の自粛をお願いします。
- ◎県内外にかかわらず不要不急の外出は慎重に検討しましょう。
- ◎大人数での会食や大声を出す行動を避け、家族や友人との会食は、少人数・短時間で、間隔を確保して楽しみましょう。



### ■ 定点把握感染症の発生状況 ☆ 比較は定点あたりの人数による

- 感染性胃腸炎(ウイルス)の報告が続いています。  
調理や食事の前、トイレの後には、こまめに手洗いをしましょう。
- 石けんと流水による手洗い、マスクの着用、健康管理などの感染症対策をこころがけましょう。

2021年第2週の感染症発生動向調査による報告患者総数は156人で、前週(130人)の120.0%となった。

1. 感染性胃腸炎(ウイルス)の報告は、県全体(2.4→3.3)で増加している。
2. 突発性発しんの報告は、県全体(0.2→0.6)で増加している。
3. ヘルパンギーナの報告は、県全体(0.3→0.4)で増加している。
4. 咽頭結膜熱の報告は、県全体(0.5→0.4)で減少している。
5. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告は、県全体(0.4→0.4)と横ばいで推移している。

## 今週の上位疾患(小児科定点からの法定届出疾病)

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週の平均	過去10年の平均	全県	高松市	小豆	東讃	中讃	西讃
① 感染性胃腸炎(ウイルス)	3.3人	2.4人	138.8%	2.3人	8.0人	○↗	○↗	○↑	○↘	○↗	○↗
② 突発性発しん	0.6人	0.2人	283.3%	0.3人	0.4人	△↗	△↗	・	・	△↗	○↗
③ ヘルパンギーナ	0.4人	0.3人	133.3%	1.1人	0.0人	△↗	・↘	・	・	△↗	○↗
④ 咽頭結膜熱	0.4人	0.5人	71.4%	0.4人	0.4人	△↘	△↘	・	・	△↘	○↗
⑤ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.4人	0.4人	83.3%	0.5人	1.4人	△→	△↘	・	△→	△↗	△↗

記号の説明 今週の流行状況: ◎流行(警報レベルに達している) ○やや流行 △散発 ・患者発生報告無し  
前週との比較: ↑急増 ↗増加 ↘減少 ↓急減 →横ばい ・報告無し

## ◆ 病原微生物検出情報

細菌	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	検出方法	備考
なし						

ウイルス	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	検出方法	備考
Coxsackievirus A10 Rhinovirus	咽頭	2020/11/20	東讃	ヘルパンギーナ	遺伝子検査	
Coxsackievirus A10 Rhinovirus	咽頭	2020/11/20	高松市	手足口病	遺伝子検査	
Coxsackievirus A10 Rhinovirus	咽頭	2020/12/15	東讃	手足口病	遺伝子検査	
Coxsackievirus A10	咽頭	2020/12/17	東讃	手足口病	遺伝子検査	
Parechovirus 1 Rhinovirus	糞便	2020/11/18	高松市	不明熱	遺伝子検査	
Rhinovirus	咽頭	2020/12/24	高松市	RSウイルス感染症	遺伝子検査	

## カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(GRE)感染症 耐性遺伝子検出情報

菌種名	検体	検体採取日	地区	臨床診断(症状)	耐性遺伝子	備考
なし						

気象週報 第2週の平均気温:5.7℃(過去の30年の平均気温:5.7℃) 平均湿度:71.7%

